

# 営農ウィークリーNEWS

## 営農者会役員、築地で市場宣伝

### ～JA役員らも築地、大田市場に挨拶～



築地市場で、はたけ菜、花菜、シロナの試食宣伝をする平岡会長、小野副会長、齋藤役員ら

1月27日の東京銀座三越での「みのりみのるマルシェ」の日の早朝に、営農者会役員を中心に築地市場宣伝、意見交換会を実施しました。築地、大田市場へはJA京都中央から、花菜、ホウレンソウ、シロナ、ミズナ、タケノコなどを出荷しています。東京市場は、比較的安定した値段で取引がされるため、農家所得向上の一環として取り組んでいます。市場からの評価も高く、これからも継続出荷していくために、市場への訪問を行いました。

市場からは、京野菜は人気があるので今後も継続して出荷してほしい旨要望されました。また、前日の26日には練馬の「みやもとファーム」を訪ね、住民に開かれた都市農業の視察を行いました。



サンプルを試食する市場買参人ら



練馬の宮本氏より経営概要の説明を受ける営農者会員ら

## —TAC information—

### みのるマルシェ in 高島屋京都店



写真は、2月3日(土)高島屋京都店の3階にある「みのる食堂」前で開催したマルシェの様子です。

JA京都中央の特産品「京はたけ菜」を中心に「京みず菜」「花菜」なども販売しました。

新鮮な特産品はとても好評で、大盛況のうちにマルシェは終了しました!





京野菜の荷を見ながらのシティ青果担当者との意見交換会



築地市場でのセリ。今年10月には豊洲へ

## 都市住民に開かれた「みやもとファーム」(雪に埋もれていました)

練馬区にあるみやもとファームは地下鉄大江戸線「練馬春日町」駅から徒歩12分のところにあります。住宅地の中の80aのまとまった農園です。かつては、練馬大根の産地の中心地で、今でも漬物工場がたくさんあるところ。宮本さんのモットーは①地元の人に地元の野菜を食べてもらいたい、②農業を理解してもらい農業ファンを多く作りたい、③食や農の文化を守りたい、で精力的にいろいろな部門にチャレンジされていました。



宮本さんが指導する農業体験塾(60区画)



手間のかからないブルーベリーの摘み取り園(約20a)



人気の農園レストランで地域の状況を聞く



ハチミツや豆腐の加工も手がけている